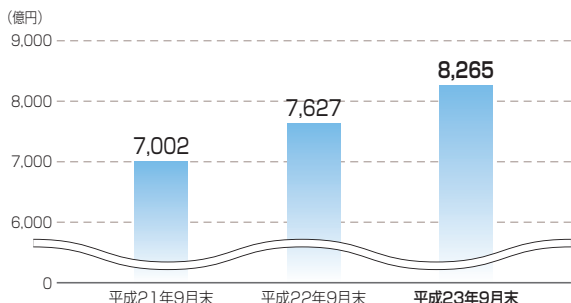


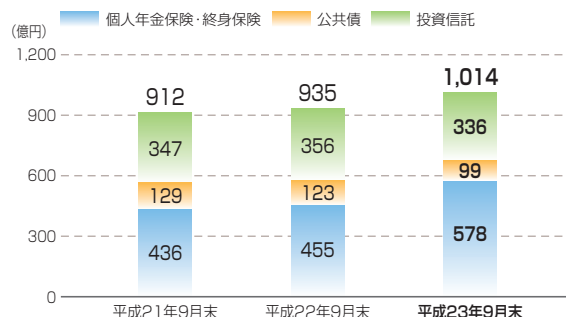
2011年9月期決算ハイライト (単体)

預金残高



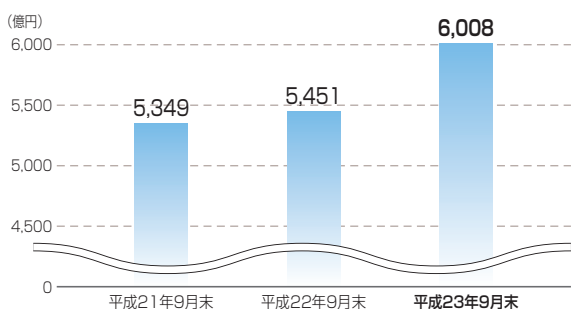
小口で安定した資金の確保を目指し、個人のお客さまを中心に預金の増強を図ってまいりました。キャンペーン商品である「スマッシュ定期」「山口国体開催記念定期」等が大変ご好評いただき、預金残高は前中間期比637億円増加し8,265億円となりました。

預り資産残高



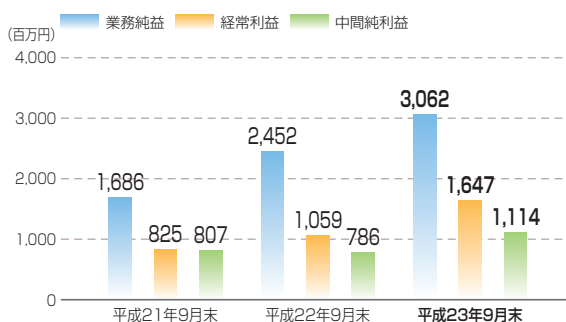
地域のお客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えするため、県内外12ヶ所にマネープラザを開設しております。専門スタッフがきめ細かくお応えするということが大変ご好評いただいております。預り資産残高は前中間期比79億円増加し1,014億円となりました。

貸出金残高



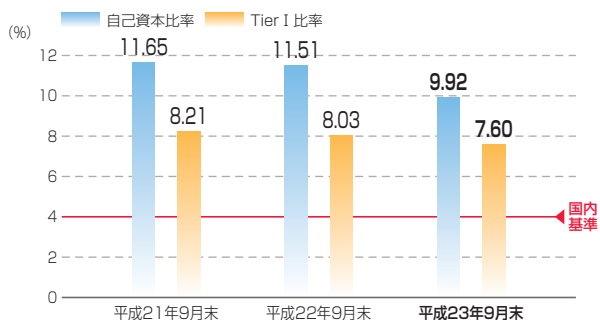
個人のお客さまには住宅ローンや消費者ローンを中心に取り組み、法人のお客さまについては、主に中小企業の方々への貸出に注力した結果、貸出金残高は前中間期比557億円増加し6,008億円となりました。

業務純益・経常利益・中間純利益



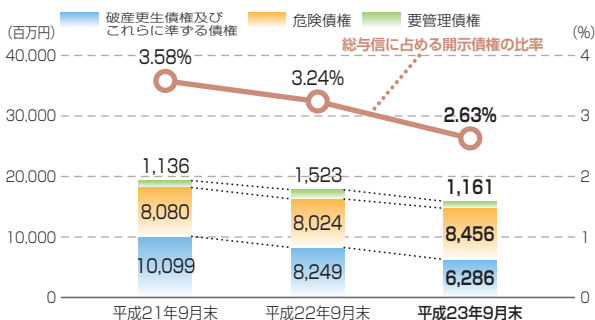
預貸金収支の改善等に努めた結果、業務純益は前中間期比6億円増加して30億円となりました。経常利益は前中間期比5億円増加して16億円、中間純利益は前中間期比3億円増加して11億円となりました。

自己資本比率



自己資本比率は、9.92%と国内基準で必要とされる4%を大きく上回っております。また、自己資本のうち資本金、資本準備金、利益剰余金などで構成されるTier I 比率は7.60%となりました。

開示債権額と開示債権の比率



開示債権額は前中間期比18億円減少し159億円となり、開示債権比率については前中間期比0.61ポイント減少し2.63%となりました。